

北辰 13期生  
113回 2016 3 10  
「歩こう会」

# フォト・プレス

茨木市中村町  
畝狭恒雄  
072-633-6198

## 北辰歩こう会

ふくいくたる  
香りを求めて



梅林の入り口  
園へ入  
た。し  
太陽の  
塔を見  
を右に  
に梅

林へと歩きました。今日は平日にも拘らず大勢の花見客で賑わっていました。あずまやで休憩、丁度梅まつりの最中で花も満開でした。

今月の催しは観梅。3月10日10時大阪モノレール万博公園前駅集合。幹事は谷村さん。参加者は新本さん、佐藤さん、岡田さん、畝狭、の総勢6人。「梅一輪一輪ほどのあたたかさ」ならぬ曇天でうすら寒いなか、元気を出して自然文



花影より太陽の塔

梅の花の背後に万博のシンボル太陽の塔が見せていました。また梅林内に松の木のある目出度い梅林として親しまれている場所があります。



松竹梅スポット  
花の背後に竹林と松

梅の花と香りを満喫したらお腹が減ってきた。お弁当は「椿の森」で移動。



## 椿の森へ

「赤い椿白い椿と  
落ちにけり」 碧梧堂



春を待つプラタナス並木道  
46年開園、自然は驚異的な景観を造ります。牧歌的な並木道を歩くのと「椿の森」に到着しました。



春の訪れ心待ちにしているこの季節、一輪一輪、力強く咲き、そして深く散っていく魅力的な椿を観に「椿の森」へ行きました。西大路を公園西門へ向かってプラタナスの見



緋乙女という名の椿です。緑の葉に真つ赤な花、枯れた周囲にことさら映えます。



朝は冷たい風が吹いていましたが、それも止み、新鮮で引き締まった早春の雰囲気

気を全身で感じました。佐介椿（わびすけつばき）とは茶人笠原佐介が好んだ椿で晩秋から寒中にかけて咲く一重の白・赤または赤地に白斑のある小さな椿です。



雨が心配されましたが無事帰宅できました。次回も元気に再見！